

図書

読んでみよう! ★その時、福祉現場は、大震災時、民間福祉関係者からの提言「阪神・淡路大震災社会福祉復興記念誌」(同業実行委員会、兵庫県社協)

大震災の経験と教訓を、将来発生が予想される大震災などの際、福祉現場の備えに生かすために発信することを目的としてまとめられた記念誌。

★地域福祉計画「ガバナンス時代の社会福祉計画」(武川正吾、有斐閣)

★ここからだの介護ノート〜突然、家族の介護が必要になったとき(家族介護研究会、(財)労災ケアセンター)

★こう変わる介護保険PLUS〜2006年介護保険制度改正のポイント(全社協)

★高口光子の介護保険施設における看護

私のおすすめの一冊



負けてたまるか〜闘病中、私を支えてくれたもの〜
志水 勇祐 著

本書は、一個人の闘病記ではありますが、脳内出血で左半身麻痺になってしまった建築会社社長の闘病記です。

突然の発症からリハビリの苦勞、そして退院後に感じた住宅の不都合な部分や使い勝手の悪さなど、当事者であるがゆえに説得力があり、障害者や高齢者が在宅で生き生きと生活するにはどのような工夫が必要かということを経験をもとに示しています。日頃、机上で障害者・高齢者の住宅改造研修や相談等の業務を行っている私にとって新鮮な印象を受けました。住宅改造の相談や設計業務に携わっている方には、原点を見つめ直す一冊となるでしょう。



1999年10月刊
株町田ジャーナル社
定価1,575円(税込)

資料

★成年後見支援員養成講座 報告書(社)日本自閉症協会東京都支部)

自閉症を持つ本人、家族、団体のネットワーク化と、それを支援する人たちに障害を理解してもらうことが、成年後見のより良い運営の基盤となると考え、実施した事業の報告書。

介護のリーダー論(高口光子・春日井真記子、医歯薬出版)

★三訂 児童福祉施設と実践方法〜養護原理とソーシャルワーク(北川清一、中央法規)

★よくわかる養護原理(山縣文治・林浩康、ミネルヴァ書房)

★民生委員・児童委員の自己研修テキスト〜相談・支援の効果的な進め方(松藤和生・宮内克代、エイデル研究所)

「福祉資料室」をご利用ください!

閲覧室のほか、文献検索、利用相談等のサービスを行っています。

◆利用時間：月～金(第3金曜、祝日、年末年始等を除く)の9時～17時

◆問合せ：☎045-311-8865
FAX045-313-9341

◆インターネットでの資料検索
<http://www.progress.co.jp/members/jinsyakyo/tosyo/>

～「新着情報コーナー」ができました。ぜひご利用ください!～

★地域福祉推進に関する提言2005(東京都社協 地域福祉推進委員会)

★訪問介護計画に関する実態調査結果報告書(財)長寿社会開発センター)

★平成16年度 在宅サービス実態調査結果報告書(全社協 全国身体障害者施設協議会 在宅サービス委員会)

★時代をうつす相談ニーズ〜相談機関・団体活動実態調査報告書(東京都社協)

★青少年を事故から守る ボランティア活動〜安心・安全マニュアル(社)神奈川県青少年協会)

★公共サービス窓口における配慮マニュアル〜障害のある方に対する心の身だしなみ(障害者施策推進本部(内閣府))

★30周年記念誌「みらい」母親クラブみらい子育てネット活動マニュアル(全国地域活動連絡協議会)

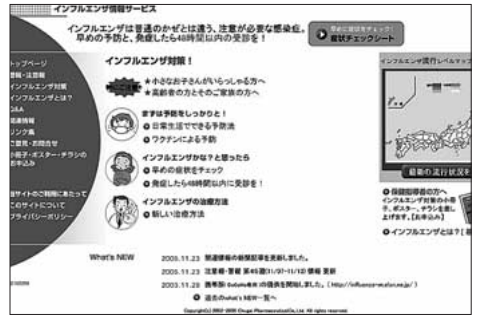
★老施協 便覧(全国老人福祉施設協議会)

今月のいちおし クリック!

「インフルエンザ情報サービス」のホームページをご紹介します

インフルエンザは、特に温度が低く乾燥した12月から3月にかけて流行します。急な高熱が出る等が特徴で、抵抗力の弱い高齢者や乳幼児は特に気をつけなくてはなりません。

このホームページでは、1週間の更新頻度で全国の流行レベルが把握できるほか、日常の予防方法等をはじめ、疾病にかからない対策情報が掲載されています。



<http://influenza.elan.ne.jp/index.php3>